

平成29年9月吉日

各市町村教育委員会教育長 様
各 中 学 校 長 様
各中学校技術・家庭科担当者 様
関 係 各 位

第69回北海道地区技術・家庭科教育研究大会札幌大会
大会長 岩本正美
(北海道技術・家庭科教育研究会会長)
大会運営委員長 柳澤 緑
(北海道技術・家庭科教育研究会札幌支部長)

第69回北海道地区技術・家庭科教育研究大会

札幌大会のご案内

平成29年11月1日(水)・2日(木)

時下、皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、第69回北海道地区技術・家庭科教育研究大会札幌大会を、札幌市内4会場・4分科会と開
会式・全体会・閉会式をホテルライフオーツ札幌にて開催いたします。

本大会では、「社会に『いきる』技術・家庭科教育」の研究主題のもと

「主体的に生活を創造する生徒の育成」

という副主題を設定し、本教科教育の充実と発展を目指し、実践的な研究に取り組んでまいりました。

関係各位におかれましては、この大会に多くの皆様のご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜ります
よう、ここに謹んでご案内申し上げます。

大会開催要項

主催 全日本中学校技術・家庭科研究会 北海道技術・家庭科教育研究会
北海道技術・家庭科教育研究会札幌支部

後援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道中学校長会 札幌市中学校長会
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会

期 日 平成29年11月1日(水)・2日(木)

1日(水) 理事会・総会研修会、情報交換会 …ホテルライフオーツ札幌
2日(木) 授業公開・分科会 …授業公開4会場
開閉会式・全体会・内容別分科会・指導講評…ホテルライフオーツ札幌

研究主題 「社会に『いきる』技術・家庭科教育」

副主題 「主体的に生活を創造する生徒の育成」

研究の概要

生徒の実態(アンケート調査結果含む)と、現行及び新学習指導要領の内容、今後の社会の変化や、産業技術の発達、持続可能な社会の構築、自立と共生の視点を大切に技術・家庭科の授業を見据えたときに、自立(自分の生活)だけではなく共生(共に生きる)という視点も重要になると考えました。つまり、生徒が学んだことを社会でいかして、自分たちの生活しやすい社会を創っていくという視点が重要になるということです。そこで、研究主題を「社会に『いきる』技術・家庭科教育」と設定いたしました。

「社会」の定義に関しては、各種研究等において様々な解釈があるため、本研究会では、社会の最小単位を「家族」とし、そこから徐々に広がり、最大は「世界(地球規模)」であると定義しています。学んだことを社会で活用するときには、「生きる」こともあれば、「生きる」こともあると考えます。研究主題の「いきる」には、この二つの思いが込められています。

また、具体的な生徒の姿としましては、自らの生活課題を把握し、解決に向けて主体的・対話的で深い学びを実現しながら追究活動を行い、その成果を役立てながら、主体的に生活を創造していこうとする生徒を目指したいと考えています。そこで、研究副主題を「主体的に生活を創造する生徒の育成」としました。

「主体的」とは、次の学びに向かって積極的に取り組むということであると捉えています。つまり、現在の学びに対して積極的に活動しているだけではなく、未来志向をもって取り組むということです。生活に関しても現在の自分の生活を創造するだけではなく、これからの生活や社会を展望し、創造しようとする生徒を育てていきたいと考えています。このような生徒の姿を理想としながら、我々教師が生徒と共に学ぶ授業を創造する研究を進めていきます。

全体会指導助言

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 上野 耕史 様

大会日程

11月1日(水) 理事会・総会研修会

16:00 17:30 18:00 20:00

受付	理事会・ 総会研修会		情報 交換会
----	---------------	--	-----------

会場：ホテルライフオート札幌

札幌市中央区南10条西1丁目中島公園前

TEL (011) 521-5211

FAX (011) 521-5215

JR札幌駅からのアクセス

地下鉄南北線「中島公園駅」1番出口より
徒歩約3分



11月2日(木) 【授業公開・授業分科会】・・・4会場(栄南・市立札幌開成・北辰・前田)

【内容別分科会】2会場、開閉会式・全体会・・・会場：ホテルライフオート札幌

8:30 9:00 10:00 11:00 13:00 13:50 15:30 16:20 16:30

受付	授業	授業分科会	移動・昼食	開会式 全体提言 全国大会報告	内容別分科会	指導・講評	閉会式
----	----	-------	-------	-----------------------	--------	-------	-----

※札幌開成中等教育学校 授業 8:45~10:30 (途中5分休憩) 分科会 10:30~11:10

技術分野 B エネルギー変換に関する技術

会場 札幌市立栄南中学校
 住所 札幌市東区北36条東16丁目1-1
 電話 011-781-1260 FAX 011-783-1100

交通アクセス

- 地下鉄東豊線 新道東駅下車 徒歩5分
- 地下鉄南北線 北34条駅から中央バス（東76・東78）新道東駅下車 徒歩5分



技術分野 D 情報に関する技術

会場 市立札幌開成中等教育学校
 住所 札幌市東区北22条東21丁目1-1
 電話 011-788-6987 FAX 011-781-5629

交通アクセス

- 地下鉄東豊線 元町駅下車 徒歩15分
- 地下鉄東豊線 環状通東駅から中央バス（東61・東79）開成中等教育学校前下車 徒歩1分



家庭分野 B 食生活と自立

会場 札幌市立北辰中学校
 住所 札幌市北区北18条西2丁目2-1
 電話 011-716-6151 FAX 011-716-4172

交通アクセス

- 地下鉄南北線 北18条駅下車 徒歩2分



家庭分野 C 衣生活・住生活と自立

会場 札幌市立前田中学校
 住所 札幌市手稲区前田7条13丁目1-1
 電話 011-682-9511 FAX 011-682-2591

交通アクセス

- 送迎バス（行）札幌駅北口発 7:50→前田中着 8:30
500円 （帰）前田中発 11:00→札幌イオント着 11:45
- 地下鉄東西線 宮の沢駅より JRバス73番 前田6条10丁目下車 徒歩5分
- JR 手稲駅北口より JRバス48番 中央バス43番 前田中学校前下車 徒歩1分



授業分科会

授業題材名・授業内容・授業者・助言者・司会者・記録者

分科会名	授業題材名・学年・授業内容	授業者・会場校
技術B分科会	『北海道に適した新エネルギー発電について』 第3学年	山内 一憲 札幌市立栄南中学校
	事前に風力発電、太陽光発電、バイオマス発電についてのディベート活動を行いました。その後改めて調べ学習し、意見交流をすることで北海道に適した新エネルギー発電について考えていきます。生徒達自らの問題意識から、更なる深い学びへとつながることをねらいとします。	
	助言 司会 記録	助言者：里館 幹彦 北海道教育庁石狩教育局義務教育 指導班主査 司会者：山口 剛 札幌市立日章中学校 記録者：近野 秀樹 札幌市立あやめ野中学校
技術D分科会	『デジタル作品の設計と制作』 第1学年	福井 浩史 市立札幌開成中等教育学校
	本校は、国際バカロレアのプログラムをもとに、協働的な学習を通して、発展的で創造的な学習を展開しています。本時は制作しているWebページのプレゼンテーションを行い、他者に評価してもらい自分の学習活動を振り返ります。これにより、さらなる探究につなげ、工夫し創造する能力の育成を図ります。	
	助言 司会 記録	助言者：岩渕 浩憲 札幌市教育委員会研修担当課研修担当係長 司会者：柿崎 健 札幌市立東栄中学校 記録者：乗松 健 札幌市立八軒東中学校
家庭B分科会	『食品の選択と保存』 第1学年	佐々木 梨千子 札幌市立北辰中学校
	生徒にとって身近な加工食品を取り上げ、食品表示の活用について授業を展開します。話し合い活動を通して、既習の知識や技能に新たな視点が加わり、深まった考えをもとに、より適切に食品を選択しようと工夫する活動が見所です。	
	助言 司会 記録	助言者：佐々木 貴子 北海道教育大学札幌校教授 北海道教育大学附属札幌中学校長 司会者：小川 佳奈 札幌市立栄町中学校 記録者：安藤 直美 札幌市立稲陵中学校
家庭C分科会	『衣生活をより豊かにする工夫』 第2学年	佐藤 史子 札幌市立前田中学校
	日本の伝統的な衣服である和服の着装体験から学んだ和服の良さを、自分の日常の衣生活にどう生かしていけるか話し合いをしながら焦点化していきます。それまでの日常着の活用・手入れの学習と関連させながら、自分の衣生活をより豊かなものにする工夫を考えます。	
	助言 司会 記録	助言者：小野 篤夫 北海道立教育研究所企画・研修部主査 司会者：中山裕希枝 札幌市立厚別中学校 記録者：鹿内 法子 札幌市立上野幌中学校

※前田中学校にお越しの方へご案内

貸切バスでの送迎をいたします。利用される方は申込みフォームから「バス送迎の利用の有無」の「利用する」を押してください。利用料金は往復で500円です。

運行予定は (行き) 札幌駅北口発 7:50→前田中着 8:30 (帰り) 前田中発 11:00→札幌駅北口着 11:45

内容別分科会 提言者・助言者・司会者・記録者

会場：ホテルライフオーツ札幌 「技術分野分科会」会場と「家庭分野分科会」会場の2会場で、それぞれ2内容の提言を行います。

分科会名		提言者	司会者／記録者	助言者
技術分野分科会	A 材料と加工	竹下 哲哉 札幌市立平岡中央中学校	横山 奨 千歳市立勇舞中学校 野々村 毅 滝川市立明苑中学校	里館 幹彦 北海道教育庁石狩教育局 義務教育指導班主査
	C 生物育成	岡崎 鉄也 札幌市立柏中学校	土井 悠希 清水町立御影中学校 工平 祥広 旭川市立東陽中学校	岩淵 浩憲 札幌市教育委員会研修担当 課研修担当係長
家庭分野分科会	A 家族・家庭	大塚 有紀子 札幌市立宮の丘中学校	日景 香織 函館市立本通中学校 深澤 麻依 釧路市立鳥取西中学校	佐々木 貴子 北海道教育大学札幌校教授 北海道教育大学附属札幌 中学校長
	D 消費生活	柳剛 ひろこ 札幌市立新琴似中学校	工藤 笑 苫前町立苫前小学校 志村 幸江 倶知安町立倶知安中学校	小野 篤夫 北海道立教育研究所企画・ 研修部主査

大会諸経費

- 大会参加料 4,000円
- 昼食代 (ご希望の方) 1,080円 (飲み物付き)
- 当日参加できずに資料のみご希望の方は、2,000円 (送料込み) となります。

参加申し込み

- 申込期限 平成29年10月18日(水)
- 申込方法

別紙「申込方法について」にある下記URLの申込みフォームに入力

<URL>https://camail.knt.co.jp/form/pub/knt_kbc/hkd_gkken

または、「北海道技術・家庭科教育研究会」のウェブページにある「札幌大会ポータルホームページ」にリンクを貼ってありますので、そこから申込みフォームに移動します。

- 取扱業者 近畿日本ツーリスト北海道
- 11月1日の宿泊、昼食、前田中会場への送迎バス利用(利用料500円)については、上記のURLより申込みになります。

理事会・総会研修会、情報交換会

- ◇ 平成29年度「北海道技術・家庭科教育研究会」理事会・総会研修会
日 時 平成29年11月1日(水) 16:00より
- ◇ 平成29年度「北海道技術・家庭科教育研究会」情報交換会
日 時 平成29年11月1日(水) 18:00より
- ◇ 会 費 5,000円
- ◇ 場 所 ホテルライフオーソ札幌 札幌市中央区南10条西1丁目中島公園前
TEL (011) 521-5211 FAX (011) 521-5215

第69回北海道地区技術・家庭科教育研究大会札幌大会

大会事務局

札幌市立藻岩中学校内

〒005-0807 札幌市南区川沿7条3丁目4番1号

事務局長

坂 本 健

TEL (011) 571-6039

FAX (011) 572-3333

E-mail: takeshi.sakamoto@sapporo-c.ed.jp